



広島大学附属小学校

Hiroshima University Attached Elementary School

研究開発学校 フォーラム

11:15～11:50





広島大学附属小学校

Hiroshima University Attached Elementary School

- 1 研究開発課題
- 2 グローバル化の定義
- 3 グローバル化の視点を取り入れた
カリキュラム
- 4 成果
- 5 問題点と課題

1 研究開発課題

ESDの実践・普及の拠点であるユネスコスクールとして、大学、地域のステークスホルダーと連携し、国内外における交流を図りながら、グローバルに活躍するために求められる資質・能力を育み、国際的視野をもつグローバル人材の育成を図ることを本研究の課題とする。

2 グローバル化の定義

グローバル化

情報通信技術の進展，交通手段の発達による移動の容易化，市場の国際的な開放等により，人，物，情報の国際的な移動が活性化して，様々な分野で「国境」の意義があいまいになることで，共生と競争の両方が求められる社会の多面的な変化

社会の状況

◆グローバル化
情報通信技術の進展，交通手段の発達による移動の容易化，市場の国際的な開放等により，人，物，情報の国際的な移動が活性化して，様々な分野で「国境」の意義があいまいになることで，共生と競争の両方が求められる社会の多面的な変化

社会の要請

◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と伝え合ったり，理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して，新しい価値観を生み出すことができる人

◆グローバルリーダーを志向する子ども像

高学年 自ら学び 自他のレベルを向上させる，リーダーとして活躍できる子ども
 中学年 自ら学び 自他の相違を生かし，協働することができる子ども
 低学年 自ら学び 自他の相違を認め，つながりをつくることのできる子ども



教科をこえて 高島大学附属小学校

	低学年	中学年	高学年
アイデンティティ	自分のことが好きになる	自分の個性を大切に思う	自分の個性を大切に思う
他者との協働	自分のことを伝えたい	相手のことを伝えたい	相手のことを伝えたい
新たな価値観の創造	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する
問題の認定	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する
問題の解決	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する
問題の発展	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する
問題の応用	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する
問題の創造	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する	自分の考えを表現する

2 グローバル化の定義

グローバル人材

主体的に物事を考え、多様なバックグラウンドをもつ友人、仕事仲間や仕事相手、地域住民等に対して自分の考えを分かりやすく伝え、文化的・歴史的なバックグラウンドに由来する価値観や特性の差異を乗り越えて、相手の立場に立って理解し、そうした差異からそれぞれの考えを引き出して活用し、相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことができる人

社会の状況 ◆グローバル化
情報通信技術の発達、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物、情報の国際的移動が活性化して、様々な分野で「国際」の意識が強いまいになることで、異文化理解の必要性が求められる社会の多様な変化

社会の要請 ◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と伝え合ったり、理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことができる人



◆グローバルリーダーを志向する子ども像
 高学年 自ら学び 自他のレベルを向上させる、リーダーとして活躍できる子ども
 中学年 自ら学び 自他の相違を生かし、協働することができる子ども
 低学年 自ら学び 自他の相違を認め、つながりをつくることのできる子ども



	低学年	中学年	高学年
アイデンティティ	・好きなことが出来る	・よいことがある	・誇りが持てる
他者との協働	・自分のことから伝えながら理解する	・相手のことをよく理解する	・支障の無いようにつなぐことができる
新たな価値観の醸成	・人とつながりながら考える	・自分や相手への理解を深める	・グローバルな価値観を醸成する
問題の認定	・問題をもつ	・問題に気づく	・多岐にわたる問題をもつ
情報の収集	・調べる	・調べるだけでなく、多岐にわたる	・調べるだけでなく、多岐にわたる
判断・分析	・物事に気付く	・気付いて考える	・状況を考える
力	・まとめ・整理	・整理・整理をする	・考えをまとめる
知識・技能	・基本的な知識・技能を身に付ける	・知識・技能を身に付ける	・知識・技能を身に付ける
読解力	・読解力	・読解力	・読解力
表現力	・表現力	・表現力	・表現力
批判的思考力	・批判的思考力	・批判的思考力	・批判的思考力
創造的思考力	・創造的思考力	・創造的思考力	・創造的思考力
主体的な学び	・主体的な学び	・主体的な学び	・主体的な学び
協働的な学び	・協働的な学び	・協働的な学び	・協働的な学び
国際的な学び	・国際的な学び	・国際的な学び	・国際的な学び

2 グローバル化の定義

めざす子ども像



◆グローバルリーダーを志向する子ども像

高学年	自ら学び 自他のレベルを向上させる リーダーとして活躍できる子ども
中学年	自ら学び 自他の相違を生かし 協働することができる子ども
低学年	自ら学び 自他の相違を認め つながりをつくることができる子ども

教 科 を こ えて

教 科 で

高島大学附属小学校

高学年	自ら学び 自他のレベルを向上させる リーダーとして活躍できる子ども
中学年	自ら学び 自他の相違を生かし 協働することができる子ども
低学年	自ら学び 自他の相違を認め つながりをつくることができる子ども

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

各教科固有

資質・能力 教科	生きるために必要となる知識・技能	文脈に応じて全体を向上させる思考力・表現力	アイデンティティをもち、異なる文化や価値観をもつ他者との共生を創る態度
国語科	読書に関する知識・技能	読書を通じた思考力・判断力・表現力・感情/情緒	主体的・積極的に読書に取り組み、読書を通して、様々な人の中に参入する態度
社会科	グローバル社会を解釈するために必要な知識・技能	グローバルな変化に対する主体的な思考力・判断力・表現力	グローバル社会を構成する一員として、グローバル社会に積極的にかかわる意欲や態度
算数科	数量や図形についての知識・技能	数学的な思考力・表現力	協働的に算数を創る態度
理科	科学的知識・技能	科学的な思考力・表現力	自然の事物・現象へのかかわる態度
音楽科	表現と鑑賞の基礎的・基本的な知識・技能	知覚・感受したことをもとに音楽表現を工夫する力、創作する力、評価する力	音楽の感じ方や音楽に対する思いや意図に共感する態度
造形科	材料や用具、技法についての知識・技能	造形活動を通じた表現力・作品を鑑賞する力	造形活動を通して、他者を思いやりながら積極的にかかわる態度
体育科	運動についての知識・技能	運動についての思考力・判断力	共に学び合い、共に文化を共有し合う仲間として他者を認め合い、結び合う態度
英語科	言語や文化に関する知識・技能	英語を活用した思考力・表現力	英語を使ってコミュニケーションを図る態度

社会の状況
◆グローバル化
情報通信技術の発展、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物、情報の国際的移動が活性化して、様々な分野で「国際」の意識が強いことになることで、異文化理解の重要性が求められる社会の多面的な変化

社会の要請
◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と伝え合ったり、理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことができる人

◆グローバルリーダーを志向する子ども像

高学年	自ら学び 自他のレベルを向上させるリーダーとして活躍できる子ども
中学年	自ら学び 自他の相違を生かし、協働することができる子ども
低学年	自ら学び 自他の相違を認め、つながりをつくることのできる子ども

学び続ける 自分を大切に 他者とつながる 感動をわかちあう

本来的・体系的に知識を積み重ね、理解を深め、様々な人の中に参入する態度
グローバル化を推進する一翼として、グローバル社会に積極的に参入する態度

主体的に物事を考える力、多様な他者と伝え合ったり、理解し合ったりする力、多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことのできる人

自ら学び、自他のレベルを向上させるリーダーとして活躍できる子ども
自ら学び、自他の相違を生かし、協働することができる子ども
自ら学び、自他の相違を認め、つながりをつくることのできる子ども

教科	学習目標	学習内容	学習成果
国語	読書を通じた思考力・判断力・表現力・感情/情緒	読書を通じた思考力・判断力・表現力・感情/情緒	主体的・積極的に読書に取り組み、読書を通して、様々な人の中に参入する態度
社会	グローバル社会を解釈するために必要な知識・技能	グローバルな変化に対する主体的な思考力・判断力・表現力	グローバル社会を構成する一員として、グローバル社会に積極的にかかわる意欲や態度
算数	数量や図形についての知識・技能	数学的な思考力・表現力	協働的に算数を創る態度
理科	科学的知識・技能	科学的な思考力・表現力	自然の事物・現象へのかかわる態度
音楽	表現と鑑賞の基礎的・基本的な知識・技能	知覚・感受したことをもとに音楽表現を工夫する力、創作する力、評価する力	音楽の感じ方や音楽に対する思いや意図に共感する態度
造形	材料や用具、技法についての知識・技能	造形活動を通じた表現力・作品を鑑賞する力	造形活動を通して、他者を思いやりながら積極的にかかわる態度
体育	運動についての知識・技能	運動についての思考力・判断力	共に学び合い、共に文化を共有し合う仲間として他者を認め合い、結び合う態度
英語	言語や文化に関する知識・技能	英語を活用した思考力・表現力	英語を使ってコミュニケーションを図る態度

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

教科の枠をこえて

社会の状況

◆グローバル化
情報通信技術の発達、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物、情報の国際的移動が活発化して、様々な分野で「国際」の意識が強いことになることで、異文化と競争の両方が求められる社会の多面的な変化

社会の要請

◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と伝承合ったり、理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことができる人

◆グローバルリーダーを志向する子ども像

高学年 自ら学び 自他のレベルを向上させる。リーダーとして活躍できる子ども
 中学年 自ら学び 自他の相違を生かし、協働することができる子ども
 低学年 自ら学び 自他の相違を認め、つながりをつくることのできる子ども

学年	目標	内容
低学年	異文化理解の基礎を築く	異文化理解の基礎を築く
中学年	異文化理解の基礎を築く	異文化理解の基礎を築く
高学年	異文化理解の基礎を築く	異文化理解の基礎を築く

教科をこえて

広島大学附属小学校

知識・技能	思考力・表現力	共生を創る態度
<p>生きるために必要となる知識・技能</p>	<p>文脈に応じて全体を向上させる思考力・表現力</p>	<p>アイデンティティをもち、異なる文化や価値観をもつ他者との共生を創る態度</p>

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

教科の枠をこえて

社会の状況 ◆グローバル化
情報通信技術の発達、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物、情報の国際的移動が活発化し、様々な分野で「国際」の意識が強いことになることで、異文化と競争の両方が求められる社会の多面的な変化

社会の要請 ◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と伝え合ったり、理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値観を生み出すことができる人

◆グローバルリーダを志向する子ども像
高学年 自ら学び 自他のレベルを向上させる リーダーとして活躍できる子ども
中学年 自ら学び 自他の相違を生かし 協働することができる子ども
低学年 自ら学び 自他の相違を認め つながりをつくることのできる子ども



教科をこえて 鳳島大学附属小学校

		低学年	中学年	高学年	
資質・能力	資質・能力の要素	自ら学び 自他の相違を認め つながりをつくることのできる子ども	自ら学び 自他の相違を生かし 協働することができる子ども	自ら学び 自他のレベルを向上させる リーダーとして活躍できる子ども	
生きるために必要となる知識・技能【知識・技能】	各教科における基礎的・基本的な知識・技能	・各教科固有の知識・技能の獲得			
文脈に応じて全体を向上させる思考力・表現力【思考・表現】	問題解決力	課題の設定 情報の収集 整理・分析 まとめ・表現	・疑問をもつ ・選ぶ ・特徴に気付く ・感想・意見をもつ	・相違に気付く ・集める ・結びつけて考える ・考えをまとめる、整理する	・事象から捉える ・探す ・背景を考える ・考えを吟味する
	論理的思考力		・理由をもって考える	・根拠をもって考える	・複数の根拠をもって考える
	批判的思考力		・受け入れる、認める	・判断する	・代替案を考える
	反省的思考力		・自分の立場で考える	・相手の立場で考える	・全体的な視野で考える
アイデンティティを持ち、異なる文化や価値観をもつ他者との共生を創る態度【共生を創る態度】	アイデンティティ		・好きなことが言える ・家族や友達を見つめる	・よいところが言える ・地域や国を見つめる	・変容が言える ・国や世界を見つめる
	他者との協働		・自分のことを伝えながら、活動する	・相手のことを尊重しながら、活動する	・友好な関係をつくりながら、活動する
	新たな価値観の創造		・人とのかかわりを大切にす意識をもつ	・自然や平和への畏敬をもつ ・多面的な考え方をもつ	・グローバルな志向をもつ

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

各教科の取組

動画に



3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

評価問題

【パフォーマンス評価】

課題に対して、知識・技能を総合的に活用しながら思考・表現する過程や結果を評価する。

【パフォーマンス課題】

子どもたちの生活にかかわるリアルな問題状況で、知識・技能を活用しながら思考・表現する機会を盛り込んだ課題。

【ポートフォリオ評価】

学習過程で蓄積した表現物や子どもの自己評価をもとに、子どもの学習の成果や変容を見取り評価する。

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

リアルな課題

9がつから、きょういくじっしゅうのせんせいが いらっしゃいます。



せんせい

ああ、おなかがいたいなあ。 ほけんしつで、
やすませてもらおうかなあ。

ほけんしつで やすんだほうがよさそうですね。
ほけんしつは、……………。



ゆうた

ア ゆうたくんになって、きょうしつからほけんしつへのいきかたを、せんせいにおし

総合的に発揮



せんせい

やすませてもらってきますね。ほけんのせんせいに、
おなかをみてもらって、おくすりももらって
きます。

ほけんしつで、おくすりはできませんよ。
それは、……………。



ゆうた

イ なぜ、ほけんしつでくすりはでないのでしょうか。ゆうたくんになって、せんせいにおしえましょう。

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

評価問題

各教科で設定している
資質・能力

【ルーブリック】

評価	子どもにも提示	思考力・表現力	共生を創る態度
十分満足できる	・めじるしにすることやものをかくことができる。	・きょうしつからほけんしつまで、なにをめじるしにしてむかうのか、かんがえることができる。	・じっしゅうのせんせいにつたえるとき、どんなことをだいにしたらよいか、きをつけることができる。
概ね満足できる	・ほけんしつ、びょういんがどんなところかかくことができる。	・ほけんしつとびょういんのちがいをかんがえることができる。	
努力を要する			

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

多文化・多言語交流学習

社会の状況

◆グローバル化
情報通信技術の進展、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物、情報の国際的移動が活性化して、様々な分野で「国際」の意識が強いまいになることで、異文化理解の力が求められる社会の多面的な変化

社会の要請

◆グローバル人材
・主体的に物事を考える人
・多様な他者と向き合ったり、理解し合ったりする人
・多様な他者と相乗効果を生み出して、新しい価値を生み出すことができる人

◆グローバルリーダーを志向する子ども像

高学年	自ら学び 自他のレベルを向上させる。リーダーとして活躍できる子ども
中学年	自ら学び 自他の相違を生かし、協働することができる子ども
低学年	自ら学び 自他の相違を認め つながりをつくることのできる子ども

各教科固有

知識・技能

思考力・表現力

共生を創る態度

教科の枠をこえて

統合・発揮

3 グローバル化の視点を取り入れたカリキュラム

多文化・多言語交流学習

(表1) 多文化・多言語交流学習の系統

学年	交流の系統性	交流対象	めざす子ども像 (評価規準)
高学年	グローバル 共に伸びる	留学生	留学生と一緒に活動することを通して、互いの立場を尊重して自分や相手の思いを伝え合い、気付いたことをもとに、新たな考えをもつことができる子ども。
中学年	他を認める	海辺や山間部で生活する人	海辺や山間部で生活する人たちと一緒に活動することを通して、物おじせず実際に触れたり、相手の話を聴いたり、自分が知っていることを話したりし、生活に生かそうとすることができる子ども。
低学年	自分を知る ローカル	身の回りや地域の人	身の回りや地域の人たちと一緒に活動することを通して、進んで自分のことを伝えたり、進んで相手のことをたずねたりして、互いに楽しく過ごすことができる子ども。



4 成果

8教科
カリキュラム
改善と実践

Action

8教科
カリキュラム作成

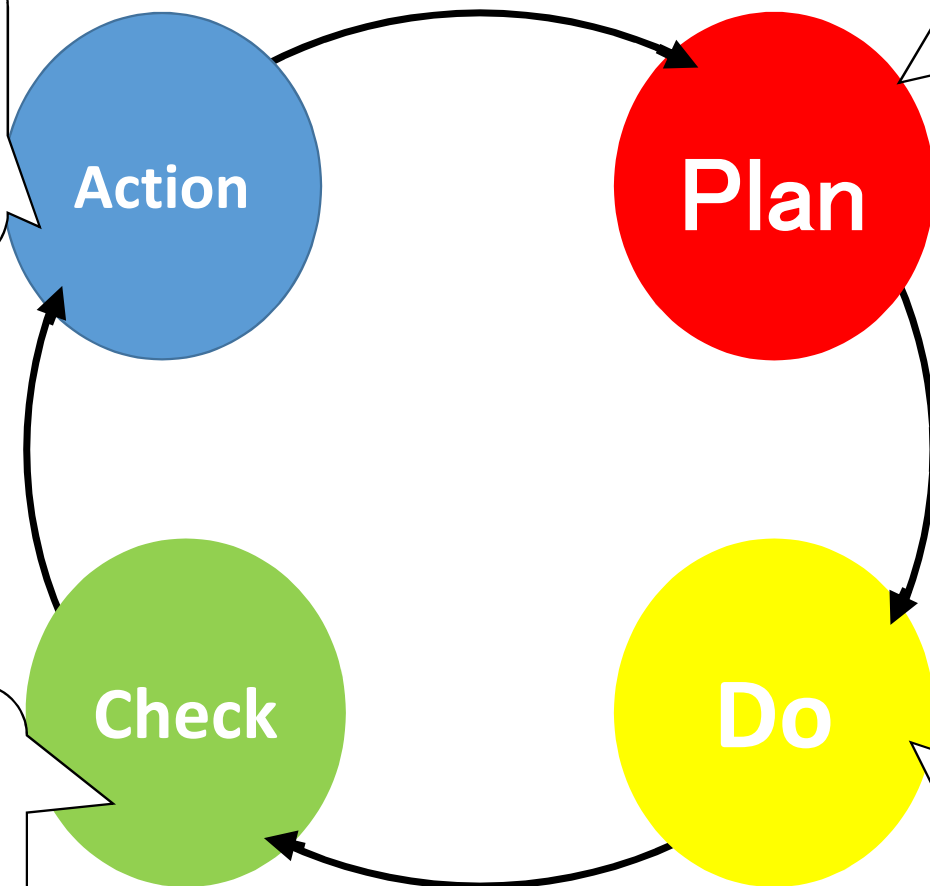
Plan

8教科
評価問題の
実施と分析

Check

8教科
授業実践

Do



4 成果

カリキュラムに基づいた検証授業

単元配列表(4年)							
国語科	社会科	算数科	理科	音楽科	造形科	体育科	英語科
【1きれいな水をつなげるために】 くらしをささえる水と大田川 ・瀬川の水運水はどから～浄水場のはたらき～ ・世界の水事情	大きい数 植物の栽培 四季の動物の変化	折れ線グラフ(私の成長記録)	植物の栽培 四季の動物の変化	懐かしい歌声をひかせよう 「いいことありそう」「ハッピーゲーム」とパルプーナの二重輪「次のおなか」「まきばの歌」	不思議な木	走・跳の運動	なりきり自己紹介しよう できること・できないこと 【自己紹介】(復習) 【できごと】で楽しいことを尋ねる・答える ※【絵本を読む】
説明のままとまりを身につけよう 「ヤドカ」とインゲンマユク	【2ごみのしりとりと利用】 ・わたしたちの出すごみ～ごみのうつりかわりを探しよう～ ・ごみのゆくえ～清掃工場と埋立場～	角	春の星空と月 電線と電気	せんりつとごみを感じ取ろう 「懐かしい歌」「あじさいの行進」 「ゆるいごみの歌」「白鳥」	木の流れるのどでリズムを感じ取ろう 「ゆるいごみの歌」「あじさいの行進」 「ゆるいごみの歌」「白鳥」	マット運動	ジュエチャーゲームをしよう 【やしていることを尋ねる・答える】 ※【絵本を読む】
場面をくらべて読もう 「つばね」	・ごみを減らす取組 ・これからのごみの処理と利用～最終処分場から～ ・わたしたちができること	いろいろな四角形	夏の間と月	「ゆるいごみの歌」「あじさいの行進」 「ゆるいごみの歌」「白鳥」	木版画 物語の絵	運動会の練習	どこの国から？ 【CLL⑤】(社会科・日本史) 【国名・動物や食べ物・物の出身】 ※【絵本を読む】
人物の変化をとらえよう 「花丸」	【3つづつかわる広島県】 ・広島県はどこ？ ・広島県をつなぐ交通と主な都市 ・世界に誇る広島県の産業・特産物	1けたでわるわり算	物の重さ	せんりつつなごみを感じ取ろう 「雨の公園」「パレードホッポ」	水泳	ホスターのデザイン	・理想の部屋 【部屋にあるものを伝える】 ※【絵本を読む】 【定期テスト①】
感想を伝え合おう 「ごんぎつね」	【3つづつかわる広島県】 ・広島県はどこ？ ・広島県をつなぐ交通と主な都市 ・世界に誇る広島県の産業・特産物	小数	人や動物の食べ物 秋の星空と月	いろいろな音のひびきを感じ取ろう 「音のカーニバル」	夏休みの作品展賞状 アガヒ画展		・夏休みの出来事① 【過去の出来事を尋ねる・伝える】 ・買い物しよう 【買い物をする】 【食料品・日用品】 ※【絵本を読む】 【インタビューテスト①】
くらしの中にあそびと探そう わたしたちの生活と探そう わたしたちの生活と探そう	【4きれいな水をつなげるために】 くらしをささえる水と大田川 ・瀬川の水運水はどから～浄水場のはたらき～ ・世界の水事情	そらばん	四季の動物の変化				・友達について話そう 【他者紹介】 【can: 三人称単数 【can: 三人称単数 【can: 三人称単数 【can: 三人称単数



8教科で検証授業の実施

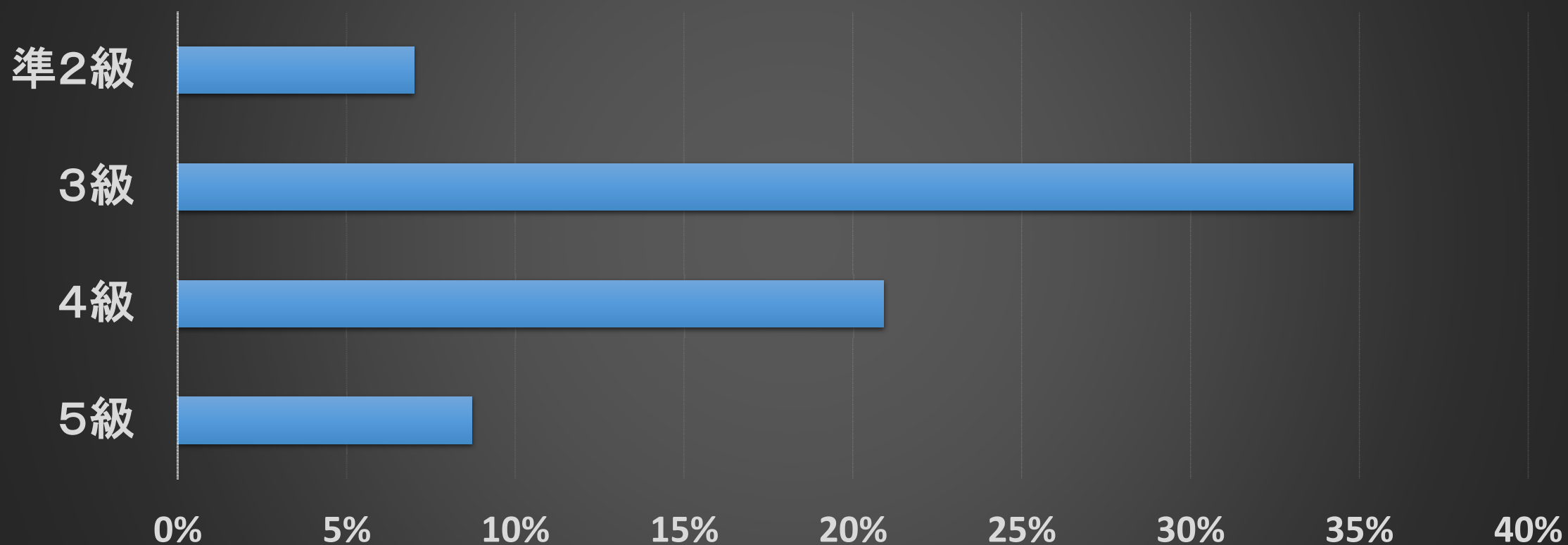
各教科でカリキュラムの作成

わたしたちの生活と探そう わたしたちの生活と探そう	【5世界のなかの国と】 世界のなかの国の位置 世界のさまざまな国々 世界の形と特色を比べよう、世界の国々～	分数	ものどけ方 四季の動物の変化	日本の音楽に親しもう 「ふるさと」(国語) 「ふるさと」(音楽)	走り幅跳び	・言葉遊びしよう②(CLL⑥) 国語(漢字・英単語の成り立ち) 【ことばの成り立ちを探る】
------------------------------	--	----	-------------------	--	-------	---

4 成果

カリキュラムに基づいたパフォーマンス評価

英語検定合格者数



社会科・理科は有意義か(児童)

第1学年 (H. 29)

100%

第2学年 (H. 29)

98%

第1学年 (H. 26)

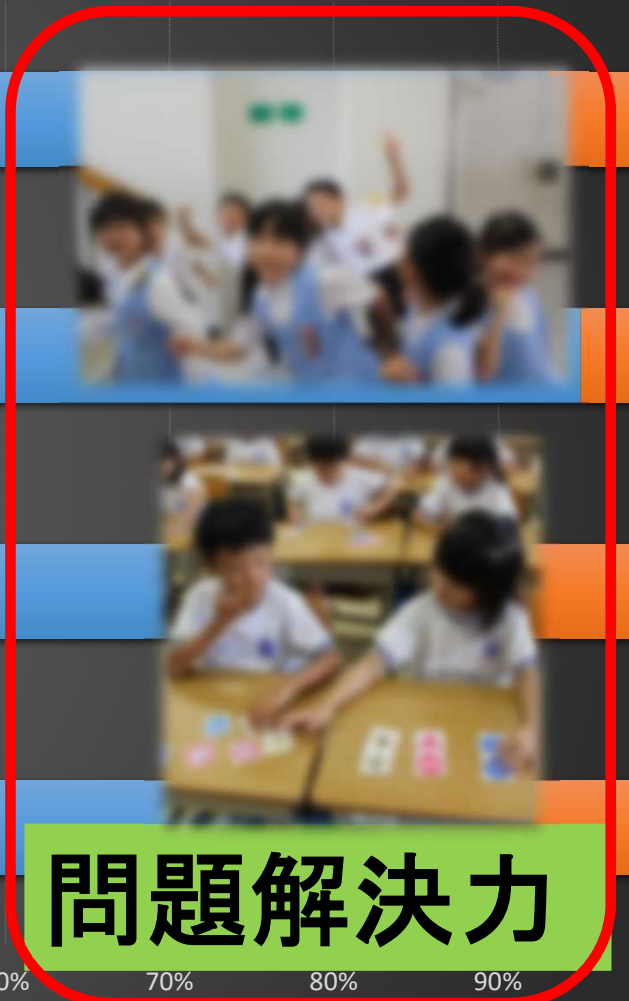
100%

第2学年 (H. 26)

100%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ よかった ■ まあまあよかった ■ あまりよくない



問題解決力

4 成果

既存の教科の充実

低学年社会科

社会形成力

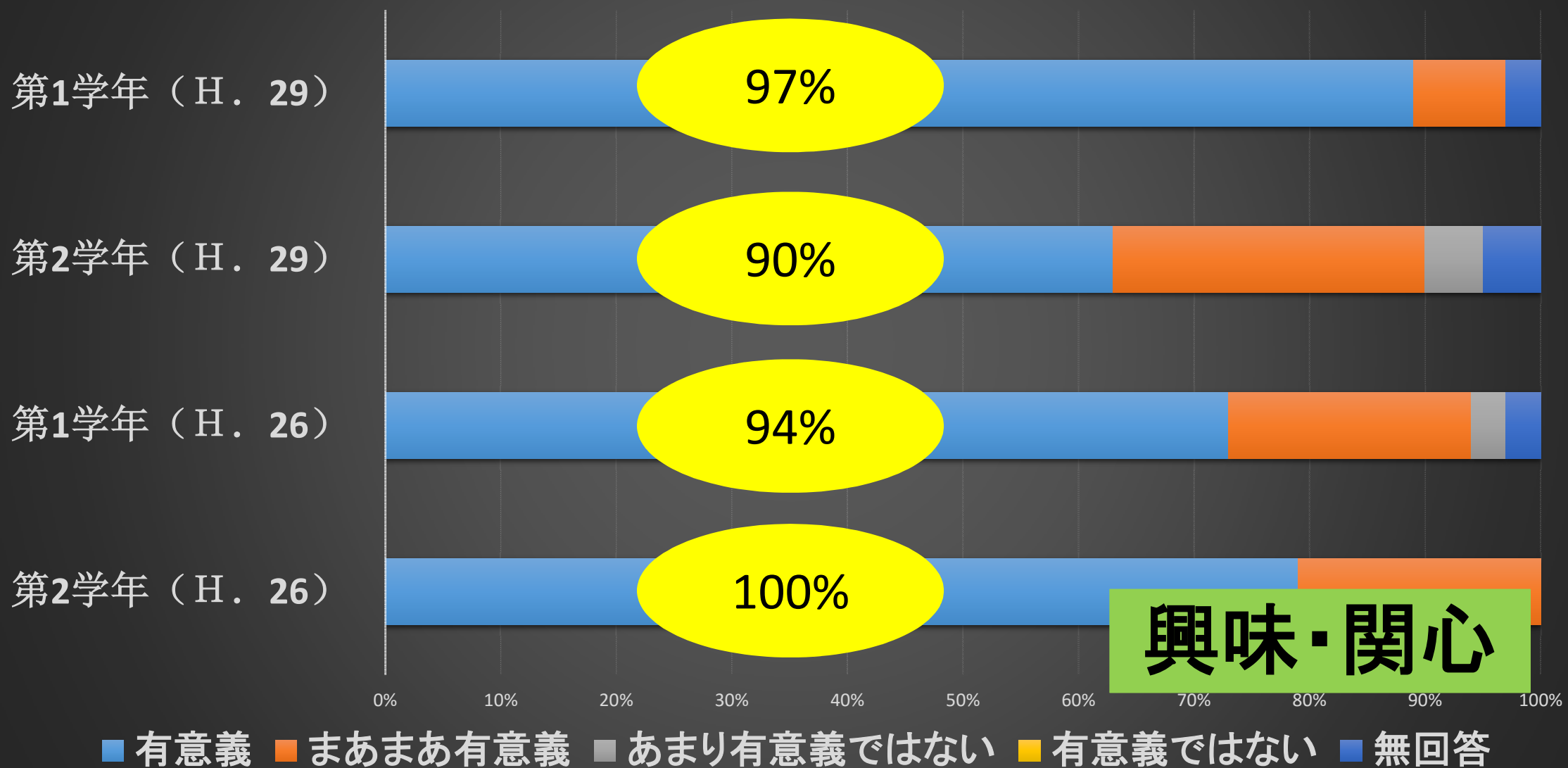
整理・分析「特徴に気付く」

低学年理科

科学の本質

課題の設定「疑問をもつ」

社会科・理科の学習は有意義か（保護者）



5 問題点と課題

○パフォーマンス評価やポートフォリオ評価が、子ども達にとって問題がリアルな文脈になっていなかったり、資質・能力をどのように身に付けているか十分に見取れなかったりした。今後も評価の検討を続け、カリキュラムの改善に反映させる。

○カリキュラムを各教科で開発した。6年間を見通したカリキュラムの成果や課題を得るには十分な期間とは言えない。本カリキュラムについて、さらにマネジメントをしていく。

ご清聴，ありがとうございました